

2013年9月11日

会員各位

SAM東京支部事務局

**2013年10月度例会のご案内**

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、東京支部2013年10月度例会のご案内を申し上げます。今回は、東京支部会員の石川勝敏先生にご登壇いただき、「気候とからだの関係を知り、こころとからだの健康を保つ方法」をテーマにお話しいただきます。

石川先生は、「生気象学」の見地から生態機能の変化が消費ニーズに影響を与えることを大量のPOSデータ解析から導き出し、大手のコンビニ商品開発や食品メーカーの商品企画に参画・コンサルティングされるなど、生気象学理論をビジネスに応用した先駆者としてご活躍されています。

今回の例会では、①日本人のからだは「江戸時代」のままのからだである。現代生活とからだの機能とのギャップを知る、②からだの機能は●死にたくないために働く機能、●自分の子孫を残したいために働く機能の2つしかない、③社会の仕組みはからだの機能に合わなくなってきて生じる事件や犯罪が増えている、などについてお話しいただく予定です。

つきましては、ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

記

**■日時：2013年10月16日（水） 12:00～13:40****■会場：（財）商工会館 7階会議室**

千代田区霞が関3-4-2 TEL:03-3581-1634

**■スピーカー：(株)ライフビジネスウェザー代表取締役 石川 勝敏先生**

【略歴等】：大学卒業後、大手流通企業に入社、その後民間気象会社に転職、セブンイレブンなどヨーカ堂グループをはじめとする大手流通・小売各社に気象活用事業を開拓。1998年株式会社ライフビジネスウェザーを設立。生気象学理論をビジネスに応用し、「局地防災気象」「健康気象」「流通気象」「生活気象」を中心に社会に役立つ情報を幅広く提供している。最近では季節や気象の変化がからだの働き方に影響を与え、健康や日常行動、飲んだり悲しみ、暴力や犯罪など、様々な社会問題への影響を与えている状況を生気象学的に解析し、解決策へのアドバイスを提供している。著書に「アイスクリームは20℃で売れ」（成美堂出版）「天気を味方にして健康をつくる本」（中経出版）「天気を味方にして100歳まで元気に生きる法」（グラフ社）「季節、気候、気象を味方にする生き方」（産学社）「コンビニではなぜ8月におでんを売り始めたのか」（扶桑社）「ウェザーマーチャンダイジング入門」（商業界）など多数。

**■テーマ：気候とからだの関係を知り、こころとからだの健康を保つ方法****■会費：3,000円****■ご出欠：10月8日（火）までに同封ハガキでお知らせ下さい。**

※お申込後にキャンセルされる場合は、前々日（土日を除く）までにご一報ください。

**■次回：11月度例会は11月12日（火）を予定しております。**

以上

【事務局】〒158-8630 世田谷区等々力6-39-15

(学)産業能率大学 総務課内(福田)

TEL 03-3704-9046